

日本ダクタイトイル鉄管協会の2019年度の主な活動

ダクタイトイル鉄管協会セミナーの開催

水道事業に関する最新の情報や先進事業者の実例を紹介するセミナーを毎年開催しており、2019年度は下記の日程・内容にて全国15会場で開催し、約1400名の方にご参加いただきました。2020年度も全国各支部で開催する予定にしています。日程や会場等の詳細が確定しましたら当協会HPなどでご案内いたしますので、ご期待ください。

また、下記以外にディスカッションを主体としたミニセミナーも1回開催しました。

2019年度 ダクタイトイル鉄管協会セミナー 《全15会場》

支部	開催日 開催地	講 師	テ ー マ
北海道	8月28日 札幌市	金沢大学 教授 宮島 昌克 様	上水道の自然災害に対するレジリエンスを考える
		盛岡市上下水道局 課長 山路 聡 様	100年先の次世代へ安心して引き継ぐために ～災害対応の心得と人材育成～
東北	7月23日 仙台市	東京都市大学 教授 長岡 裕 様	これからの水道技術のあり方・・・ 浄水場～管路システムをトータルにとらえることの重要性
		香川県広域水道企業団 代表監査委員 石垣 佳邦 様	香川県の水道広域化・・・計画と現状、課題、展望
関東	7月10日 さいたま市	盛岡市上下水道局 課長 山路 聡 様	100年先の次世代へ安心して引き継ぐために ～災害対応の心得と人材育成～
		関西大学 准教授 飛田 哲男 様	液状化による管路被害と被災メカニズム
	8月29日 新潟市	北海道大学大学院 教授 松井 佳彦 様	水道水質基準と環境リスク管理
		千葉大学大学院 教授 丸山 喜久 様	近年の地震時におけるライフライン施設の機能支障
	9月26日 静岡市	熊本市上下水道局 課長 藤本 仁 様	熊本地震の経験を活かした災害対策の取り組みについて
		首都大学東京 特任教授 小泉 明 様	最近における水道の現状と 管路システムに関する研究動向
	10月8日 長野市	新潟市水道局 参事 谷 浩 様	管路統計から見えてきたこと
		首都大学東京 准教授 荒井 康裕 様	水道管路システムの維持管理とIoTやAI技術の活用
	11月12日 前橋市	管路更新を促進する工事イノベーション研究会 事務局 林 光夫 様	管路更新を促進するための取り組みについて ～管路更新を促進する工事イノベーション研究会の概要～
		管路更新を促進する工事イノベーション研究会 委員 十和田市上下水道部 成田 昭仁 様、坂上 孝司 様	青森県十和田市における 概算数量発注方式の導入について ～管路更新を促進する工事イノベーション研究会モデル事業報告～
11月28日 千葉市	京都大学大学院 教授 清野 純史 様	地震とライフライン被害	
	札幌市水道局 部長 阪 庄司 様	北海道胆振東部地震を主とする複合災害と対応	
10月24日 名古屋市	名古屋大学 准教授 平山 修久 様	令和時代における水道事業のレジリエント	
	公益社団法人日本水道協会 担当課長 翠川 和幸 様	水道における事故事例と対策について	

支部	開催日 開催地	講 師	テ ー マ
関西	8月28日 大阪市	首都大学東京 准教授 荒井 康裕 様	水道管路システムの維持管理とIoTやAI技術の活用
		公益財団法人給水工事技術振興財団 専務理事 石飛 博之 様	改正水道法の適切な施行に向けて
	10月29日 姫路市	筑波大学 准教授 庄司 学 様	近年発生した地震災害における 上水道施設被害の特徴と今後の対策について
		広島市水道局 維持担当部長 田村 慎吾 様	平成30年7月西日本豪雨災害の応急活動経緯と 今後の維持管理業務における災害対策
関西 中国四国 共催	11月26日 高松市	京都大学大学院 教授 伊藤 禎彦 様	人口減少下における水道システムを考える ～浄水処理施設から水道料金問題まで～
		八戸圏域水道企業団 課長 内宮 靖隆 様	強靱な水道施設に向けた管路耐震化
中国四国	10月15日 広島市	管路更新を促進する工事イノベーション研究会 事務局 林 光大 様	管路更新を促進するための取り組みについて ～管路更新を促進する工事イノベーション研究会の概要～
		管路更新を促進する工事イノベーション研究会 委員 小松島市水道部水道課 林 英樹 様	徳島県小松島市における 概算数量発注方式の導入について ～管路更新を促進する工事イノベーション研究会モデル事業報告～
		東京大学大学院 教授 滝沢 智 様	水道法改正と水道事業の経営基盤強化に向けた取り組み
九州	9月26日 福岡市	山口大学 特命教授 三浦 房紀 様	大規模災害に備える ～最近の地震災害と豪雨災害から学ぶ～
		鳥取大学大学院 准教授 増田 貴則 様	市民の受け入れ意思と管路更新について
	10月24日 那覇市	山口大学 特命教授 三浦 房紀 様	大規模災害に備える ～最近の地震災害と豪雨災害から学ぶ～
		鳥取大学大学院 准教授 増田 貴則 様	市民の受け入れ意思と管路更新について



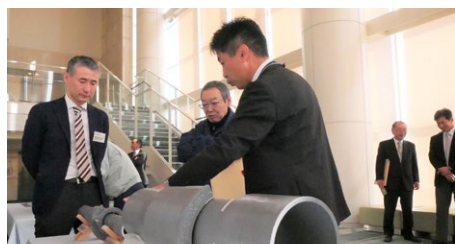
札幌市会場



仙台市会場



さいたま市会場



高松市会場

協会ニュース

日本ダクティル鉄管協会の2019年度の主な活動

技術説明会の開催

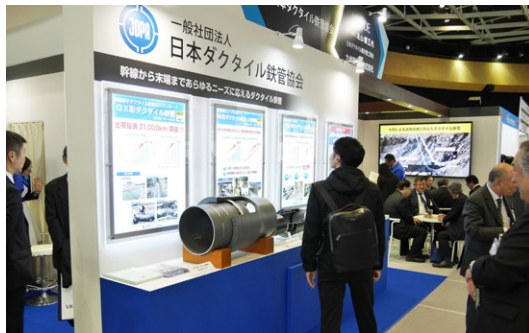
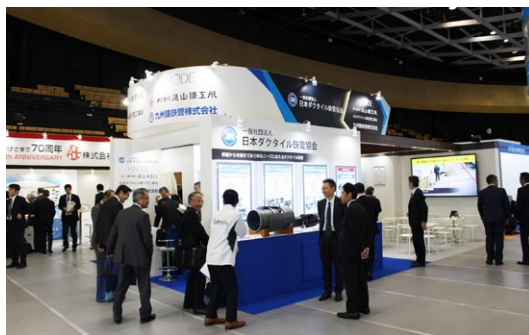
ダクティル鉄管の設計・施工に関する理解を深めていただくため、講義形式、実技形式の「技術説明会」を開催しています。2019年度は、前述のダクティル鉄管協会セミナーも含めると全国で約240回の技術説明会を開催し、延べ8,000人以上の方にご参加をいただきました。

継手接合研修会の開催

ダクティル鉄管の接合技術を習得いただくため、「継手接合研修会」を全国5つの会場で開催しています。2019年度は「耐震管（呼び径450以下）」と「耐震管（呼び径500以上）」の2つの講座で125回の研修会を開催し、約1,100の方が受講されました。（当協会HPよりお申込みいただけます。）

函館水道展に出展

昨年11月6日～8日に開催された「2019函館水道展」において、日本ダクティル異形管工業会、日之出水道機器（株）、（株）遠山鐵工所、九州鑄鉄管（株）との共同出展を行い、GX形・NS形E種管・S50形のカットサンプルや管路更新を促進する工事イノベーション研究会等のパネルを展示しました。



■ 規格の制定・改正

2019年度において、以下の規格を制定・改正しました。

JDPA Z 2004-5-2019	「US形ダクタイル鉄管（R方式）の表示」（2019年8月制定）
JDPA A 3000-2019	「ダクタイル鉄管、異形管及び接合部品－共通仕様－」（2019年8月改正）
JDPA G 1046-2019	「PN形ダクタイル鉄管」（2019年10月改正）
JDPA G 1053-2019	「ALW形ダクタイル鉄管」（2019年10月改正）

■ 技術資料・接合要領書の新規発行・改訂（当協会HPに最新版を掲載）

2019年度において、以下の技術資料・接合要領書を新規発行・改訂しました。

<技術資料>	T11「埋設管路の腐食原因とその防食について」（2020年1月改訂） T12「塗装とライニング」（2020年2月改訂） T47「内面エポキシ樹脂粉体塗装ダクタイル鉄管について」（2020年1月改訂） T50「鉄管類規格の変遷」（2019年7月改訂） T56「GX形ダクタイル鉄管」（2019年11月改訂） T57「GX形ダクタイル鉄管管路の設計」（2020年2月改訂） T59「S50形ダクタイル鉄管管路の設計」（2020年2月改訂） T64「耐震型ダクタイル鉄管による断層対策管路の設計」（2020年2月新規発行）
<接合要領書>	W05「K形ダクタイル鉄管」（2019年10月改訂） W12「NS形ダクタイル鉄管 呼び径75～450」（2019年4月改訂） W16「GX形ダクタイル鉄管」（2020年2月改訂） W18「S50形ダクタイル鉄管」（2019年12月改訂） W21「NS形ダクタイル鉄管（E種管）呼び径75～150」（2019年4月改訂） W22「US形ダクタイル鉄管 R方式」（2020年2月新規発行）

